

# 平成29年度 県政世論調査

## ～調査ご協力のお願い～

日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、山口県では、県内にお住まいの18歳以上の方3,000人を無作為に選ばせていただき、県政に関するアンケート調査「県政世論調査」を実施しております。

本年度は、あなた様を対象に選ばせていただきましたので、どうぞ、率直なお考えやご意見をお聞かせください。

ご回答は無記名としており、お答えいただいた内容については、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に用いることはございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、今後の県政運営の基礎資料とさせていただきますので、なにとぞ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成29年6月

山口県 総合企画部 広報広聴課

### ご記入にあたってのお願い

- ◇ 回答は、お送りした封筒のあて名の方ご本人が記入してください。
- ◇ 次ページ以降の各質問について、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ◇ 「その他」を選ばれた場合は、( ) 内に具体的に記入してください。
- ◇ 記入された「調査票」は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、  
6月26日（月）までにポストに投かんしてください。

※ 調査票にお名前を記入される必要はありません。

この調査についてご不明な点や疑問点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

【調査実施主体】 山口県 総合企画部 広報広聴課 広聴企画班

TEL 083-933-2560

【調査実施機関】 (株)サーベイリサーチセンター 広島事務所

TEL 082-241-7511

最初に、生活全般や政治・経済への関心度についておたずねします。

Q1-1 今のお宅の暮らし向きは、2～3年前に比べて・・・ (〇は1つ)

1. 良くなった 2. 少し良くなった 3. 変わらない 4. 少し悪くなった 5. 悪くなった

Q1-2 今のお宅の暮らし向きにあなたは・・・ (〇は1つ)

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

Q1-3 これからのお宅の生活の見通しは・・・ (〇は1つ)

1. 明るい 2. やや明るい 3. やや暗い 4. 暗い

Q2 あなたは、国や県、市町の政治・経済についてどの程度関心がありますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	大変 関心がある	関心がある	あまり 関心がない	全く 関心がない
(1) 国の政治・経済	1	2	3	4
(2) 県の政治・経済	1	2	3	4
(3) 市町の政治・経済	1	2	3	4

県の行っている広報についておたずねします。

Q3-1 あなたは日頃、県が行っている仕事などの県政情報を何によって知ることが多いですか。(〇はいくつでも)

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 県広報誌「ふれあい山口」          | 8. 県が発行する各種パンフレット・チラシ |
| 2. 県政テレビ放送               | 9. 新聞報道               |
| 3. 県政ラジオ放送               | 10. テレビ報道             |
| 4. 県からの新聞広告              | 11. ラジオ放送             |
| 5. 県のホームページ              | 12. 市町広報紙             |
| 6. 県のメールマガジン             | 13. その他 ( )           |
| 7. 県のソーシャルメディア(フェイスブック等) |                       |

Q3-2 県全世帯に配布している県広報誌「ふれあい山口」についておたずねします。「ふれあい山口」を読んだことがありますか。(〇は1つ)

- |          |               |                          |         |
|----------|---------------|--------------------------|---------|
| 1. 読んでいる | 2. ざっと目を通している | 3. あることは知っているが<br>読んでいない | 4. 知らない |
|----------|---------------|--------------------------|---------|

↓  
Q3-3にお進みください

↓  
Q3-4にお進みください

【Q3-2で「1. 読んでいる」「2. ざっと目を通している」と回答した方に】

Q3-3 「ふれあい山口」の情報量及び読みやすさについておたずねします。

(○はそれぞれ1つつ)

(1) 発行回数 【現状】隔月発行 (年6回発行)	1. 多すぎる	2. 多い	3. ちょうど よい	4. 少ない	5. 少なすぎる
(2) 各号の情報量 【現状】年4回: 8ページ 年2回: 4ページ	1. 多すぎる	2. 多い	3. ちょうど よい	4. 少ない	5. 少なすぎる
(3) 紙面の読みやすさ	1. 読みやすい	2. どちらかといえ ば読みやすい	3. どちらとも いえない	4. どちらかといえ ば読みにくい	5. 読みにくい

【全ての方に】

Q3-4 県が提供しているテレビ・ラジオの県政番組についておたずねします。

(1) 次の番組を視聴(または聴取)されたことがありますか。

1、2、3から選んでください。(○はそれぞれ1つつ)

(2) 視聴(または聴取)されたことがある場合は、その番組の印象を4、5、6から選んでください。

(○はそれぞれ1つつ)

		毎回ほとんど 見ている (聴いている)	見たこと がある (聴いたこと がある)	ほとんど 見たこと はない (聴いたこと はない)	大変 好感が 持てる	好感が 持てる	好感が 持てない
テレビ	「元気創出!やまぐち」[KRY 山口放送] 毎週日曜日 11:10~11:25	1	2	3	4	5	6
	「大好き!やまぐち」[TYS テレビ山口] 毎週土曜日 18:50~18:55	1	2	3	4	5	6
	「イキイキ!山口」[YAB 山口朝日放送] 毎週月曜日 23:10~23:15	1	2	3	4	5	6
ラジオ	「ワンポイント県政」[KRY 山口放送] 毎週水曜日 13:35~13:40	1	2	3	4	5	6
	「FM県民ダイアリー」[エフエム山口] 毎週月~金曜日 18:10~18:15	1	2	3	4	5	6
	「情報BOX山口」[エフエム山口] 毎週月~金曜日 7:39~7:40	1	2	3	4	5	6

Q3-5 「山口県の公式ホームページ」を利用されますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日	3. 月に数回程度	5. 利用したことがない
2. 週に2回~3回程度	4. 年に数回以下	

**県の取組に対する実感についておたずねします。**

山口県では、「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」に基づき、県づくりの基本目標である「活力みなぎる山口県」の実現に向けて、さまざまな取組を進めています。ついては、取組の参考としますので、次の問いにお答えください。

**Q4-1** あなたにとって、山口県は住み良い県だと思いますか。(〇は1つ)

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 住み良い県だと思う         | 3. どちらかといえば住み良い県だとは思わない |
| 2. どちらかといえば住み良い県だと思う | 4. 住み良い県だとは思わない         |

**Q4-2** あなたは、山口県にこれからも住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1. これからも住み続けたい      | 3. 機会があれば県外に移りたい |
| 2. 可能な限りこれからも住み続けたい | 4. 県外に移りたい       |

**Q4-3** チャレンジプランに基づいて取り組んでいる次の各項目におけるあなたの実感についておたずねします。いずれか1つを○で囲んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない
<b>【1】産業活力の創造</b>						
1	港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
2	新たな工場・事業所などの進出や、企業の設備の増設などが進んでいる	1	2	3	4	5
3	医療・環境関連産業や水素の利活用など、今後、発展が期待できる産業の育成や集積が進んでいる	1	2	3	4	5
4	意欲のある人材が「創業」(起業)しやすいように相談体制の整備や融資制度などの環境づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
5	意欲的な中堅・中小企業の新商品・新サービスの開発や新たな事業展開などを支援するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
6	商業・サービス業の振興に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
7	本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
8	地産・地消や大都市圏・海外への販路拡大、担い手の確保など、農林水産業を振興するための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
9	農林水産業者自らが加工、流通・販売などに取り組む6次産業化や農商工連携の取組により、県産農林水産物を活用した商品開発等が進んでいる	1	2	3	4	5

		そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらともいえない	どちらかといえはそうは思わない	そうは思わない
10	首都圏や関西圏などに、山口県の魅力や県産品を売り込むための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
11	観光資源やおもてなしの充実など、観光客を増加させるための取組が進んでいる	1	2	3	4	5

## 【2】地域活力の創造

12	まちの拠点に生活に必要な福祉・商業施設などを集約するコンパクトなまちづくりが進んでいる	1	2	3	4	5
13	暮らしを支える道路網の整備や公共交通機関の利便性向上のための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
14	中山間地域の暮らしを守り、地域づくりを支援する取組が進んでいる	1	2	3	4	5
15	NPO、ボランティアなどによる県民活動や住民による見守り活動が活発に行われている	1	2	3	4	5
16	中山間地域の地域資源を活用して、農林漁業などの体験を伴う修学旅行の受入など、新たなビジネスを行うための取組が進んでいる	1	2	3	4	5
17	県外からの移住・定住者を増やすための取組（UJIターンなど）が進んでいる	1	2	3	4	5
18	再生可能エネルギーの導入促進や地球温暖化対策の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
19	廃棄物の削減に向けたリサイクルなどの対策や廃棄物の適正処理の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
20	自然環境や大気・水環境などの保全に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

## 【3】人材活力の創造

21	結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいる	1	2	3	4	5
22	安心して子どもを生み育てるための周産期・小児医療体制の整備などが進んでいる	1	2	3	4	5
23	地域とともにある学校づくりを進める「コミュニティ・スクール」の設置など、子どもたちの豊かな心の育成や、たくましい体づくりに向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
24	35人学級化や少人数指導など、子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる	1	2	3	4	5

		そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそうは思わない	そうは 思わない
25	相談・支援体制の充実など、いじめ、不登校対策が進んでいる	1	2	3	4	5
26	特色ある学校づくりなど、学校の教育環境の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
27	大学などが参画した地域づくり活動など、大学などによる地域貢献や地域活性化の取組が進んでいる	1	2	3	4	5
28	一人ひとりの人権が尊重されている	1	2	3	4	5
29	男女が性別にかかわらず、個性や能力を發揮できる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
30	企業の合同就職説明会の開催など、若者の就職支援に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
31	高齢者などシニアが、スポーツ・文化活動や社会貢献活動などに活躍できる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
32	障害のある人に対する理解が進み、障害のある人が就労したり、スポーツ・文化活動を行うことができる社会づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
33	文化・芸術活動が盛んに行われている	1	2	3	4	5
34	スポーツ活動が盛んに行われている	1	2	3	4	5

#### 【4】安心・安全の確保

35	大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策やインフラの老朽化対策が進んでいる	1	2	3	4	5
36	学校やホテル・旅館、住宅など、建築物の耐震化が進んでいる	1	2	3	4	5
37	地域における防災活動や防災の担い手づくりに向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5
38	地域において保健・医療サービスの提供を受けられる体制の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
39	医療や介護が必要になっても、高齢者が地域で安心して生活できる体制の整備が進んでいる	1	2	3	4	5
40	生活習慣病の予防など、県民の健康づくりに向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5
41	食品の検査や消費生活センターにおける相談など、食や消費生活の安心・安全の確保に向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5

		そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそうは思わ ない	そうは 思わない
42	安全で安心して暮らせる社会づくりに向けて、犯罪や交通事故の防止に向けた対策が進んでいる	1	2	3	4	5

**【5】行財政基盤の強化**

43	県と市町が連携・協力して様々な事業に取り組む、住み良い地域づくりが進んでいる	1	2	3	4	5
44	県の職員数の適正管理や財政の健全化など、県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる	1	2	3	4	5

Q4-4 今後の県づくりを進めていく上で、県が重視すべき事項等についてのご意見があれば、その内容を記述してください。

---



---



---

その他、県が取組を進めている12項目についておたずねします。

**1 「山口ゆめ花博」について**

Q5-1 あなたは、平成30年に、「山口ゆめ花博」(第35回全国都市緑化やまぐちフェア)が山口県で開催されることをご存じですか。(〇は1つ)

1. 知っている

2. 知らない

→Q5-3へ

【Q5-1で「1. 知っている」と回答した方に】

Q5-2 それは、何を通じてお知りになりましたか。(〇はいくつでも)

- |           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 1. テレビ    | 6. 「山口ゆめ花博」のリーフレット、ポスター等 |
| 2. ラジオ    | 7. まつり・イベント等             |
| 3. 新聞     | 8. 家族・知人から               |
| 4. 県広報誌   | 9. その他( )                |
| 5. ホームページ |                          |

【全ての方に】

Q5-3 「山口ゆめ花博」では、みんなで作るフェアを基本方針に、自治体、関係団体、企業、県民が知恵を出し合い、みんなの力を結集してつくりあげることとしています。あなたは、「山口ゆめ花博」に参加や協力をしたいと思いませんか。(〇は1つ)

1. 積極的に参加や協力をしたい  
2. 機会があれば、参加や協力をしたい

3. 特に参加や協力をしたいとは思わない

→ Q6-1へ

【Q5-3で「1. 積極的に参加や協力をしたい」「2. 機会があれば、参加や協力をしたい」と回答した方  
Q5-4 どのような形で参加や協力をしてみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- |                           |              |
|---------------------------|--------------|
| 1. 出展 (花壇・庭園など)           | 4. 協賛・寄附     |
| 2. 催事 (ステージイベント・体験イベントなど) | 5. 広報 (PR活動) |
| 3. ボランティア (花の手入れ・会場案内など)  | 6. その他 ( )   |

## 2 関心がある人権問題について

Q6-1 あなたは、現在どのような人権問題に関心をお持ちですか。(〇はいくつでも)

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1. 男女共同参画に関する問題 | 10. インターネットにおける問題    |
| 2. 子どもの問題       | 11. プライバシーの保護        |
| 3. 高齢者問題        | 12. 拉致問題             |
| 4. 障害者問題        | 13. インフォームド・コンセントの推進 |
| 5. 同和問題         | 14. 感染症の問題           |
| 6. 外国人問題        | 15. ハンセン病問題          |
| 7. 罪や非行を犯した人の問題 | 16. 性同一性障害の問題        |
| 8. 犯罪被害者と家族の問題  | 17. ストーカーの問題         |
| 9. 環境問題         | 18. その他 ( )          |

Q6-2 あなたは、人権問題に関する知識や情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

- |                                  |                   |
|----------------------------------|-------------------|
| 1. 報道(テレビ・ラジオ・新聞・雑誌)             | 4. 行政や民間団体のパンフレット |
| 2. インターネットやメーリングリスト、メール<br>マガジン等 | 5. 民間団体や町内会等での活動  |
| 3. 講演会・研修会・学習会等への参加              | 6. 家族・友人との会話      |
|                                  | 7. その他 ( )        |

Q6-3 山口県では、「山口県人権推進指針」を策定し、人権に関する諸施策を総合的に推進しています。あなたは、この「山口県人権推進指針」をご存じですか。(〇は1つ)

1. 知っている

2. 知らない

→Q7-1へ

【Q6-3で「1. 知っている」と回答した方に】

Q6-4 それは、何を通じてお知りになりましたか。(〇はいくつでも)

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1. 講演会・研修会・学習会等  | 4. 県・市町のホームページ |
| 2. 県・市町のイベント     | 5. 県・市町の広報紙    |
| 3. 公共施設などの展示コーナー | 6. その他 ( )     |



### 3 県民活動について

「県民活動」とは、営利を目的としない県民の自主的・主体的な社会参加活動で不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与することを目的とする活動であり、活動の形態としては、コミュニティ活動（地域住民活動）、ボランティア活動（個人の自発的な意思に基づく活動）、NPO活動（一定の規模を備えた組織的な活動）をいいます。

Q7-1 あなたは、地域の清掃やスポーツ行事、まちづくり、リサイクル、高齢者や障害者のための福祉、子育て支援など、仕事以外で地域や社会のために活動したことはありますか。  
(○は1つ)

1. 活動したことがある

2. 活動したことがない

Q7-2 あなたは、今後このような活動をしたいと思いませんか。(○は1つ)

1. したいと思う

2. したいと思わない

→Q7-4へ

【Q7-2で「1. したいと思う」と回答した方に】

Q7-3 どのような分野の活動をしたいと思いませんか。(○はいくつでも)

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1. 健康づくり（食生活改善、体力づくり等）          | 14. 犯罪防止（防犯活動等）                             |
| 2. 医療（献血、情報提供、患者の会等）            | 15. 交通安全（交通安全活動等）                           |
| 3. 高齢者福祉（見守り活動、食事サービス等）         | 16. 人権の擁護（人権擁護活動、差別撤廃活動等）                   |
| 4. 児童・母子・父子福祉（子育て支援、母子・父子家庭支援等） | 17. 平和の推進（平和推進活動、反戦活動等）                     |
| 5. 障害者福祉（自立支援、手話・点字活動等）         | 18. 国際協力（発展途上国への援助等）                        |
| 6. 社会教育の推進（生涯学習、啓発活動等）          | 19. 国際交流（文化交流、留学生への支援等）                     |
| 7. まちづくりの推進（街並みや景観等の保全、清掃活動等）   | 20. 男女共同参画社会の形成（男女機会均等の推進等）                 |
| 8. 学術、文化、芸術の振興（文化芸術活動、伝統文化の継承等） | 21. 子どもの健全育成（放課後活動の実施等）                     |
| 9. スポーツの振興（スポーツ活動等）             | 22. 情報化社会の発展（インターネットの知識・技術の習得支援、相談受付、情報提供等） |
| 10. 環境保全（地球温暖化防止活動、公害防止活動等）     | 23. 科学技術の振興（科学技術の紹介・普及等）                    |
| 11. リサイクル（リサイクル活動等）             | 24. 観光や産業等の振興（都市と農村との交流、地場産業の創出支援等）         |
| 12. 自然保護（森林保護、野生動植物保護等）         | 25. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充の支援（資格取得支援・研修事業等）       |
| 13. 災害救援（災害時の人命救助や被災者支援のための活動等） | 26. 消費生活（消費者保護、流通調査活動等）                     |
|                                 | 27. 市民活動団体の支援（団体への情報提供等）                    |

【Q7-2で「2. したいと思わない」と回答した方に】

Q7-4 その理由を、次の中から選んでください。(○はいくつでも)

1. 活動する時間がない

5. 健康や体力に問題がある

2. 一緒に活動する仲間がいない

6. したいことがない

3. 活動する資金がない

7. 何をしてもいいかわからない

4. 情報やきっかけがない

8. その他（

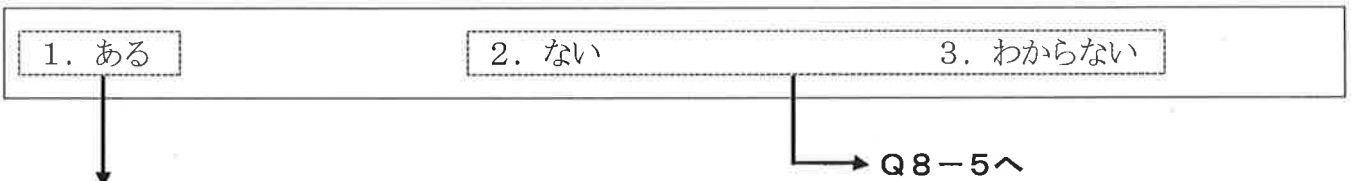
）

#### 4 消費生活に関することについて

Q8-1 あなたは、どういった分野の消費者問題に対して関心がありますか。(〇はいくつでも)

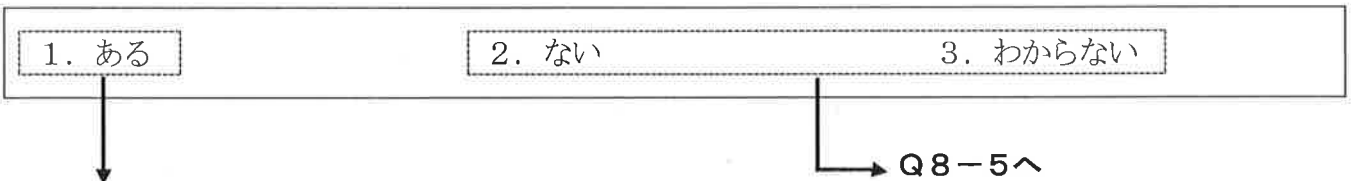
- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 1. 食中毒事故の問題などの食品の安全性                  | 5. 強引な勧誘や不正な利殖商法などの悪質商法                     |
| 2. 製品・施設の欠陥により生じる事故                   | 6. 交流サイト、ゲーム、ネット通販などのインターネットネット利用により生じるトラブル |
| 3. サービスの提供上の問題(技能不足など)により生じる事故        | 7. その他( )                                   |
| 4. 偽装表示、誇大広告など、事業者による商品やサービスに関する偽りの情報 | 8. 特にない                                     |
|                                       | 9. わからない                                    |

Q8-2 あなたは、店頭での広告やテレビでの宣伝、ホームページにおける表示など不特定多数に向けてなされる宣伝を見ただけで、商品・サービスの内容を確かめたり、相手方の事業者から直接説明を聞いたりすることなく、購入や利用をしたことはありますか。(〇は1つ)



【Q8-2で「1. ある」と回答した方に】

Q8-3 その場合に、宣伝の際の表示の内容と実際に買った商品・サービスの内容が異なっていたと思っただけで、購入や利用をしたことはありますか。(〇は1つ)



【Q8-3で「1. ある」と回答した方に】

Q8-4 その際、まずあなたはどうしましたか。(〇は1つ)

- |   |            |
|---|------------|
| 1. 販売店やメーカーなどに苦情を申し出たり、返金や返品を求めたりした     | 3. 何もしなかった |
| 2. 消費生活センターなどの消費生活相談窓口、消費者団体、弁護士などに相談した | 4. その他( )  |
|   | 5. わからない   |

Q8-5 あなたは、強引な勧誘や詐欺的な勧誘を受けた場合や、そのような勧誘により契約を締結してしまった場合、誰に相談しようと思いますか。(〇はいくつでも)

- |                            |                              |
|----------------------------|------------------------------|
| 1. 同居している家族・親族             | 8. 弁護士、司法書士などの専門家や法テラス       |
| 2. 同居していない家族・親族            | 9. 消費者団体                     |
| 3. 友人、同僚など                 | 10. その他( )                   |
| 4. 近所の人                    | 11. 相談できる人がいない、相談できる機関がわからない |
| 5. 民生委員、ホームヘルパーなど          | 12. 誰かに相談しようとは思わない           |
| 6. 市町や消費生活センターなどの行政機関の相談窓口 | 13. わからない                    |
| 7. 警察                      |                              |

Q8-6 あなたは、日頃、環境、食品ロス削減、地産・地消、被災地の復興、開発途上国の労働者の生活改善など、社会的課題につながることを意識して、商品・サービスを選択しようと思っていますか。(〇は1つ)

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 1. 思っている          | 4. 思っていない |
| 2. どちらかといえば思っている  | 5. わからない  |
| 3. どちらかといえば思っていない |           |

## 5 スポーツ活動の実施状況について

Q9-1 あなたは、過去1年間に、スポーツを行いましたか。(〇は1つ)

※「スポーツ」：陸上競技・水泳・野球・サッカー等の他、グラウンドゴルフ・インディアカ等のレクリエーションスポーツ、ハイキング・釣り等の野外活動及びウォーキング・軽い体操を含みます

1. スポーツをした

2. スポーツはしなかった

→Q9-4へ

【Q9-1で「1. スポーツをした」と回答した方に】

Q9-2 どれくらいの頻度でスポーツを行いましたか。(〇は1つ)

- |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 週に3日以上 (年150日を超える程度)  | 4. 3か月に1~2日程度 (年4~11日程度) |
| 2. 週に1~2日程度 (年51~150日程度) | 5. 年に1~3日程度              |
| 3. 月に1~3日程度 (年12~50日程度)  |                          |

Q9-3 スポーツを行った理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. 健康・体力づくり  | 6. 自己の記録や能力の向上 |
| 2. 楽しみ・気晴らし  | 7. 精神の修養や訓練    |
| 3. 運動不足解消    | 8. 地域交流の場への参加  |
| 4. 友人・仲間との交流 | 9. その他 ( )     |
| 5. 美容や肥満解消   |                |

【Q9-1で「2. スポーツはしなかった」と回答した方に】

Q9-4 スポーツを行わなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| 1. 仕事(家事・育児)が多忙 | 7. 場所や施設がない |
| 2. 体が弱い         | 8. 指導者がいない  |
| 3. 年を取った        | 9. 機会がない    |
| 4. スポーツは好きでない   | 10. その他 ( ) |
| 5. 仲間がいない       | 11. 特に理由はない |
| 6. お金が掛かる       |             |

## 6 食の安心・安全について

Q10-1 あなたは、日常の生活で食品に不安をお持ちですか。(〇は1つ)

- |          |         |          |
|----------|---------|----------|
| 1. 非常に不安 | 2. 少し不安 | 3. 不安はない |
|----------|---------|----------|

Q10-2 あなたは食品について、どのようなことに不安をお持ちですか。  
いずれか1つを○で囲んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

	非常に不安	少し不安	不安はない	わからない
1. 細菌やウイルスなどによる食中毒	1	2	3	4
2. 農産物への農薬等の残留	1	2	3	4
3. 食品添加物の安全性	1	2	3	4
4. 輸入食品の安全性	1	2	3	4
5. 食品の産地表示の信頼性	1	2	3	4
6. 食品の期限表示の信頼性	1	2	3	4
7. アレルギー物質の含有	1	2	3	4
8. BSE (牛海綿状脳症)	1	2	3	4
9. 遺伝子組換え食品の安全性	1	2	3	4
10. ダイエット食品などのいわゆる健康食品の安全性	1	2	3	4
11. 放射性物質による汚染	1	2	3	4

Q10-3 あなたは、県民が安全で安心な食生活を送るために、「食品関連事業者(生産者、製造・加工者、販売者)」、「消費者」、「県」は、それぞれどのような取組が必要だと思いますか。

<b>(1) 食品関連事業者に望む取組 (〇は2つまで)</b>	
1. 法令遵守などの倫理意識の向上 2. 衛生管理の高度化や検査などの自主的な取組の推進 3. 原産地や期限表示などの適正な表示の徹底	4. 食品事故等が発生した場合の速やかな情報提供 5. その他( )
<b>(2) 消費者に必要な取組 (〇は2つまで)</b>	
1. 食の安心・安全に関する正しい情報の収集と知識の習得 2. 食品表示制度の理解と購入時における確認 3. 見た目や値段より安全性の重視	4. 産地や工場見学等を通じた食品関連事業者との交流 5. その他( )
<b>(3) 県に望む取組 (〇は2つまで)</b>	
1. 生産者や製造・加工者、販売者等に対する監視・指導の徹底 2. 食品に対する検査の徹底と結果の公表 3. 食品の安全性等に関する正確で迅速な情報提供	4. 食の安心・安全に関する正しい知識の普及と理解の促進 5. その他( )

## 7 生物多様性について

Q11-1 あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていますか。(〇は1つ)

- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1. 言葉の意味を知っている         | 3. 聞いたこともない |
| 2. 意味は知らないが言葉は聞いたことがある | 4. わからない    |

「生物多様性」とは、様々な生き物がいたり、山、川、海など生き物が暮らせる豊かな自然があることです。この生物多様性は、私たちの豊かな暮らしに欠かせない多くの自然の恵みをもたらしてくれます。

Q11-2 生物多様性を守っていくために、どのような取組が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| 1. 絶滅のおそれのある野生動植物の保護                        | 8. 森・里・川・海の一体的な保全・再生           |
| 2. アライグマやブラックバス、アルゼンチンアザラシ等外来種による生態系等への影響防止 | 9. 環境保全型農業など生物に配慮した農林水産業の振興    |
| 3. 国定公園等の優れた自然環境の保全                         | 10. 産業活動や開発事業における野生生物や自然環境への配慮 |
| 4. エコツアーや自然観察会等の自然とふれあう機会の提供                | 11. 学校等での環境教育、環境学習の推進          |
| 5. イノシシやシカ等による農作物被害の防止など有害鳥獣対策              | 12. 県民への生物多様性に関する普及啓発          |
| 6. 豊かな森林づくりの推進                              | 13. 特に必要ない                     |
| 7. 里地里山、里海の保全・再生                            |                                |

## 8 地産・地消の推進について

Q12-1 県内で生産された農林水産物を県内で消費する「地産・地消」についてご存じですか。(〇は1つ)

- |                                    |                         |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. よく知っており、意識して県産農林水産物を購入するようにしている | 3. 言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない |
| 2. 知っているが、買い物の際には特に意識していない         | 4. 初めて聞いた言葉である          |

Q12-2 県産農林水産物等の需要拡大を進めるため、味や品質に優れる「やまぐちブランド」の育成に取り組んでおり、現在、「萩たまげなす」や「やまぐちのあまだい」など約80商品が登録されています。

あなたは、この「やまぐちブランド」をご存じですか。(〇は1つ)

- |          |                         |                |
|----------|-------------------------|----------------|
| 1. 知っている | 2. 言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない | 3. 初めて聞いた言葉である |
|----------|-------------------------|----------------|

## 9 食育について

Q13-1 「食育」とは、「食」をめぐる状況の変化に伴うさまざまな問題に対処し、その解決を目指した取組をいいます。あなたは、「食育」について関心がありますか。(○は1つ)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 関心がある         | 4. 関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば関心がない |          |

Q13-2 主食(ごはん、パン、麺など)・主菜(肉、魚、卵、大豆製品などを使ったメインの料理)、副菜(野菜、きのこ、いも、海藻などを使った小鉢・小皿の料理)を3つ揃えて食べることが1日2回以上あるのは、週に何日ありますか。(○は1つ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日   | 3. 週に2~3日 |
| 2. 週に4~5日 | 4. ほとんどない |

Q13-3 あなたは、日頃の健全な食生活を実践するため、どのような指針等を参考にしていますか。(○は1つ)

- |                           |               |
|---------------------------|---------------|
| 1. 食事バランスガイド(※1)や3色分類(※2) | 3. 特に参考にしていない |
| 2. その他の指針等                |               |

※1「食事バランスガイド」:「何を」「どれだけ」食べたらよいかをわかりやすくコマで示したもの

※2「3色分類」:食品の体内での主な働きを3つに分けて、主な食品を分類したもの

Q13-4 あなたは、生活習慣病の予防や改善のために普段から適正体重の維持や減塩等に気を付けた食生活を実践していますか。(○は1つ)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 実践している | 2. 実践していない |
|-----------|------------|

Q13-5 家族と同居している方のみお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	ほとんど毎日	週に4~5日	週に2~3日	週に1日程度	ほとんどない
朝食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5
夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5

Q13-6 地域や所属コミュニティ(職場等を含む)での食事会等の機会があれば、あなたは参加したいと思いますか。(○は1つ)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. とてもそう思う | 3. どちらともいえない |
| 2. そう思う    | 4. あまりそう思わない |
|            | 5. 全くそう思わない  |

→Q13-8へ

↓  
Q13-7へ

**【Q13-6で「1. とてもそう思う」「2. そう思う」と回答した方に】**

**Q13-7** あなたは、過去1年間に、地域や所属コミュニティでの食事会等に参加しましたか。  
(〇は1つ)

- |         |            |
|---------|------------|
| 1. 参加した | 2. 参加していない |
|---------|------------|

**Q13-8** あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継いでいますか。(〇は1つ)

- |            |             |          |
|------------|-------------|----------|
| 1. 受け継いでいる | 2. 受け継いでいない | →Q13-10へ |
|------------|-------------|----------|

**【Q13-8で「1. 受け継いでいる」と回答した方に】**

**Q13-9** あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を、地域や次世代(子供や孫を含む)に対して伝えていますか。(〇は1つ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 伝えている | 2. 伝えていない |
|----------|-----------|

**Q13-10** あなたは、噛み方、味わい方といった食べ方に興味がありますか。(〇は1つ)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 関心がある         | 4. 関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば関心がない |          |

**10 「やまぐち森林づくり県民税」について**

**Q14-1** 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存じですか。(〇はいくつでも)

- |                                  |                                |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 水を蓄える働き                       | 6. 防風や防音など、快適な生活環境をつくる働き       |
| 2. 洪水や土砂の流出を防ぐ働き                 | 7. 緑豊かな美しい景観をつくる働き             |
| 3. 二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き      | 8. 木材やきのこなど、生活に欠かせない林産物を生み出す働き |
| 4. 鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き  | 9. その他( )                      |
| 5. レクリエーションの場などの提供や、いやしを与えてくれる働き | 10. 知らない                       |

**Q14-2** 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。

あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)

- |          |                            |         |
|----------|----------------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがあるが<br>詳しい内容は知らない | 3. 知らない |
|----------|----------------------------|---------|

↓ Q14-3へ

↓ Q15-1へ

【Q14-2で「1. 知っている」と回答した方に】

Q14-3 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。  
(〇はいくつでも)

- |                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 1. 森林機能回復事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部の伐採） | 3. 地域が育む豊かな森林づくり推進事業（市町等が独自に取り組む多様な森林整備への支援） |
| 2. 繁茂竹林整備事業（繁茂した竹林の伐採）           | 4. 森林環境活動サポート事業（ボランティア団体等への支援）               |
|                                  | 5. 事業の内容は知らない                                |

11 山口県教育について

Q15-1 あなたは、今の子どもたちについてどのように感じていますか。  
いずれか1つを〇で囲んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

	非常に そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
1. 将来に対する夢や希望をもっている	1	2	3	4
2. チャレンジ精神が旺盛である	1	2	3	4
3. 明るくのびのびしている	1	2	3	4
4. 美しいもの、清らかなものに感動できる	1	2	3	4
5. 基本的な生活習慣や礼儀が身に付いている	1	2	3	4
6. 豊富な知識が身に付いている	1	2	3	4
7. 勤労の意義を理解し、進んで働く	1	2	3	4
8. 協力性や協調性がある	1	2	3	4
9. 人権を大切にしている	1	2	3	4
10. 根気強くものごとに取り組む	1	2	3	4
11. 自分の考えで主体的に行動できる	1	2	3	4
12. 個性豊かで創造性に富んでいる	1	2	3	4
13. グローバルな視点が身に付いている	1	2	3	4
14. 郷土に誇りと愛着をもっている	1	2	3	4
15. 地域や社会をよくするための活動に取り組んでいる	1	2	3	4

Q15-2 あなたは、幼稚園（保育所・こども園）ではどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。(〇は3つまで)

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 遊びを中心とした多様な経験を積ませる | 6. 身体を丈夫にする       |
| 2. 文字や数字などを教える        | 7. 情操、感性や想像力を育てる  |
| 3. 基本的な生活習慣を身に付けさせる   | 8. 集団生活に慣れさせる     |
| 4. 個性を伸ばす             | 9. 相手を尊重する気持ちを育てる |
| 5. 道徳心を育てる            | 10. その他 ( )       |



Q15-3 あなたは、小学校・中学校・高等学校の教育ではどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。小学校・中学校・高等学校それぞれについて、お答えください。

(○はそれぞれ5つまで)

	小学校	中学校	高等学校
1. 自ら考え主体的に判断し、互いの立場や考えを尊重しながら、他者と協働して自由に意見を表明することができる力を育てる	1	1	1
2. 学びを人生や社会に生かそうとする態度を育む	2	2	2
3. 基礎的な知識及び技能を身に付けさせる	3	3	3
4. 児童生徒の進路希望が実現するような学力を身に付けさせる	4	4	4
5. 情報を活用する能力や情報モラルに関する意識を育てる	5	5	5
6. 人工知能等の科学技術の進展に対応する力を育てる	6	6	6
7. ボランティアや福祉の重要性を理解できるようにする	7	7	7
8. 国や郷土の伝統や文化を尊重し、継承する態度を育む	8	8	8
9. キャリア教育(※)を充実させる	9	9	9
10. 個性や創造性を伸ばす	10	10	10
11. グローバル化に対応する力を育てる	11	11	11
12. 互いを認め合い、人権を尊重した言動ができるようにする	12	12	12
13. 健康な体づくりと体力の向上を図る	13	13	13
14. 部活動に積極的に取り組ませる	14	14	14
15. 基本的な生活習慣を身に付けさせる	15	15	15
16. いじめ等問題行動や、不登校などに適切に対応する	16	16	16
17. 望ましい人間関係を形成する力を育てる	17	17	17
18. 児童生徒の適性を踏まえた進路指導を行う	18	18	18
19. 自然とのふれあいを増やす	19	19	19
20. 学校の施設・設備を充実する	20	20	20
21. 家庭や地域との連携を深める	21	21	21
22. 社会とのふれあいを増やす	22	22	22
23. その他 ( )	23	23	23

※ キャリア教育とは、一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分にふさわしい生き方の実現を促す教育のことをいいます。

Q15-4 あなたは、障害のある子どもの教育ではどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。(○は3つまで)

1. 障害の種類や発達の段階等に応じた適切な教育が受けられるようにする	5. 基本的な生活習慣を身に付ける教育の充実を図る
2. 指導や支援のための計画を個別に作成し、活用を進める	6. 進路指導、職業教育の充実を図る
3. 教職員の専門性の向上を図る	7. 学校の施設・設備の充実を図る
4. 障害のある子どもと障害のない子どもが共に学ぶ教育の充実を図る	8. 学校、家庭、地域が一体となって障害のある子どもの教育の充実を図る
	9. その他 ( )

Q15-5 あなたは、生涯学習（※）をもっと盛んにしていくためには、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（○は3つまで）

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1. 多様な学習の機会の提供（講座の充実等）を図る       | 5. 生涯学習関係施設や社会教育関係施設（図書館、博物館、美術館など）の充実を図る |
| 2. 生涯学習についての情報提供を充実する           | 6. 学校等の施設の開放を進める                          |
| 3. 生涯学習の成果を生かせる機会（人材バンク等）の充実を図る | 7. その他（ ）                                 |
| 4. 学習相談や、学習者同士が交流するための機能の充実を図る  |   |

※ 生涯学習とは、一人ひとりが自分の人生を豊かにするため、生涯のいろんな時期に、自分から進んで行う学習やスポーツ・文化活動、ボランティア活動、趣味などの様々な活動のことをいいます。

## 12 コミュニティ・スクールについて

Q16-1 あなたがお住まいの地域と地域にある学校（小学校、中学校いずれについてでも可）との関係について、あなたはどの程度そう思いますか。そう思う程度を教えてください。（○はそれぞれ1つずつ）

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1. 学校では、地域人材を活用した授業を行っている（例：ボランティアによる授業補助等）	1	2	3	4	5
2. 学校は、学校の活動や取組を学校だよりやホームページで地域住民に知らせている	1	2	3	4	5
3. 学校は、地域の意見やニーズを反映する仕組みを持っている	1	2	3	4	5
4. 学校の教職員は親しみやすい	1	2	3	4	5
5. 学校には、地域住民と一緒に活動する機会がある	1	2	3	4	5
6. 学校は、地域行事に協力している	1	2	3	4	5
7. 学校は、特に力を入れることを決めて、子どもの教育を行っている	1	2	3	4	5
8. 地域住民が、学校の環境整備に関わっている	1	2	3	4	5
9. 地域住民は、登下校の児童生徒を見守る活動に積極的に関わっている	1	2	3	4	5
10. 地域住民が、学校行事に積極的に参加している	1	2	3	4	5
11. 地域が学校に関わると、学校の教育が充実する	1	2	3	4	5
12. 地域住民が、様々な形で学校に関わることにより、地域の活性化が図られている	1	2	3	4	5
13. 学校を良くすることは、地域を良くすることにつながる	1	2	3	4	5

Q16-2 山口県では、コミュニティ・スクールを核とした地域とともにある学校づくりを推進しています。あなたは、この「コミュニティ・スクール」をご存じですか。(○は1つ)

1. 知っている

2. 知らない

→裏面へ

【Q16-2で「1. 知っている」と回答した方に】

Q16-3 「コミュニティ・スクール」について、以下のことをご存じでしたら、○をつけてください。  
(複数回答可)

1. コミュニティ・スクールは、山口県の全ての公立小・中学校に導入されている
2. コミュニティ・スクールは、県立高校や特別支援学校等にも導入が進んでいる

裏面にも、おたずねがございますので、ご記入をお願いします。

